



# 第六駆逐隊暁の休日

Destroyer's squadron 6 Akatsuki's holiday



10...102

この服  
司令官からの  
プレゼント  
なんだって？

しかし...  
すごいね



でも  
大丈夫？



マナーとか  
知ってるのかな？

ポフ...

ドレスコードが  
あるようなお店って  
暁は初めてだよな？



暁は一人前の  
レディなんですから！

カッ



大丈夫よ！



…確かに

今の君は  
どこから見ても  
レディだよ

中身が伴ってるかは  
分からないけどね？

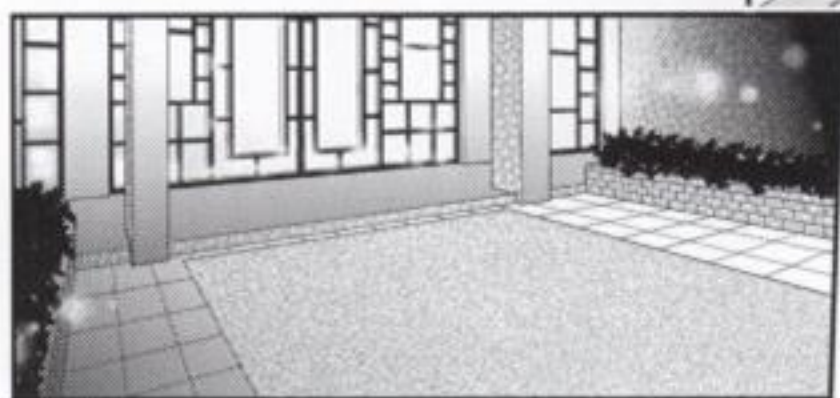
もうっ  
響！！



# 暁とトッコンするお話。

考えた人: ゆうじ  
描いた人: こうじ





そ…想像して  
いたのより  
だいふすこい  
お店なんですケド…



ポカ



6時から二名で  
予約を…

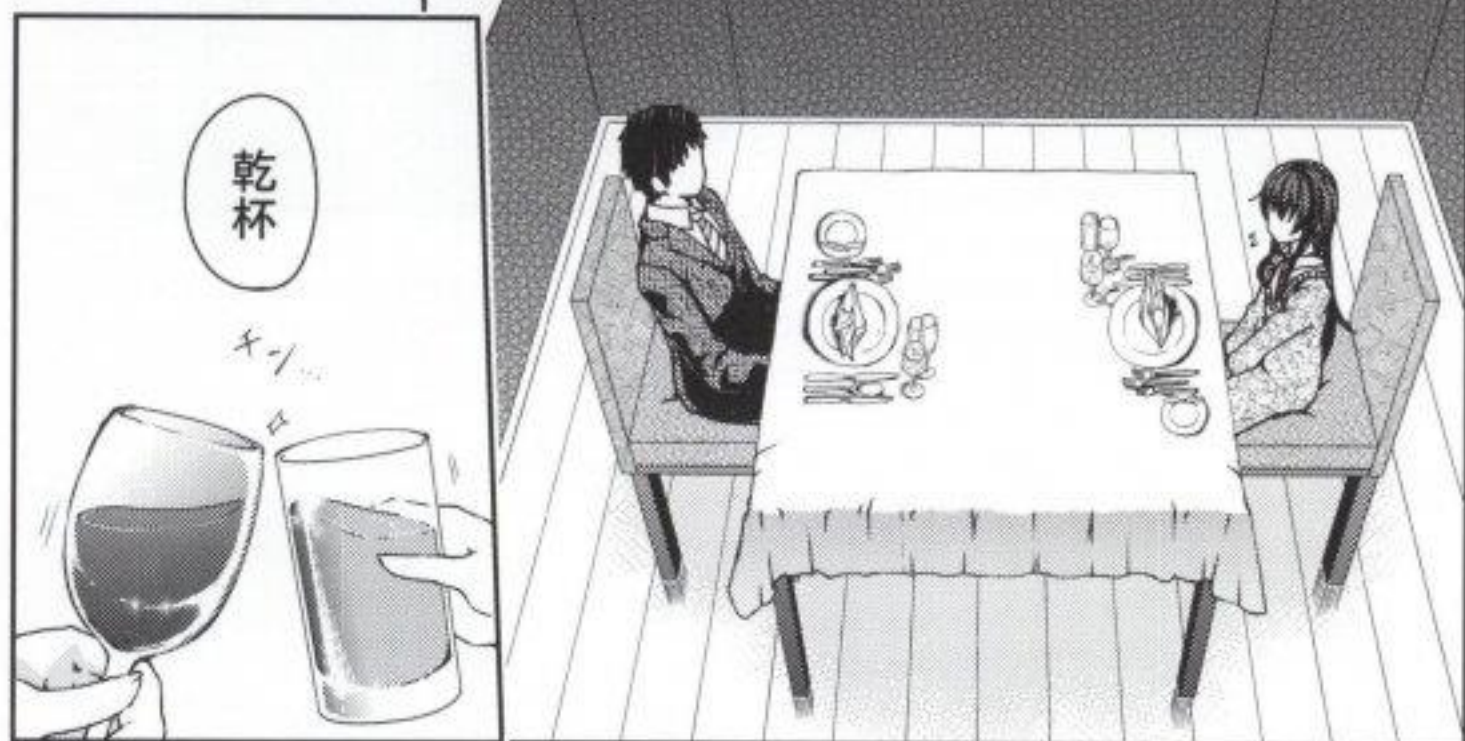
お待ちして  
おりました  
ご案内致します



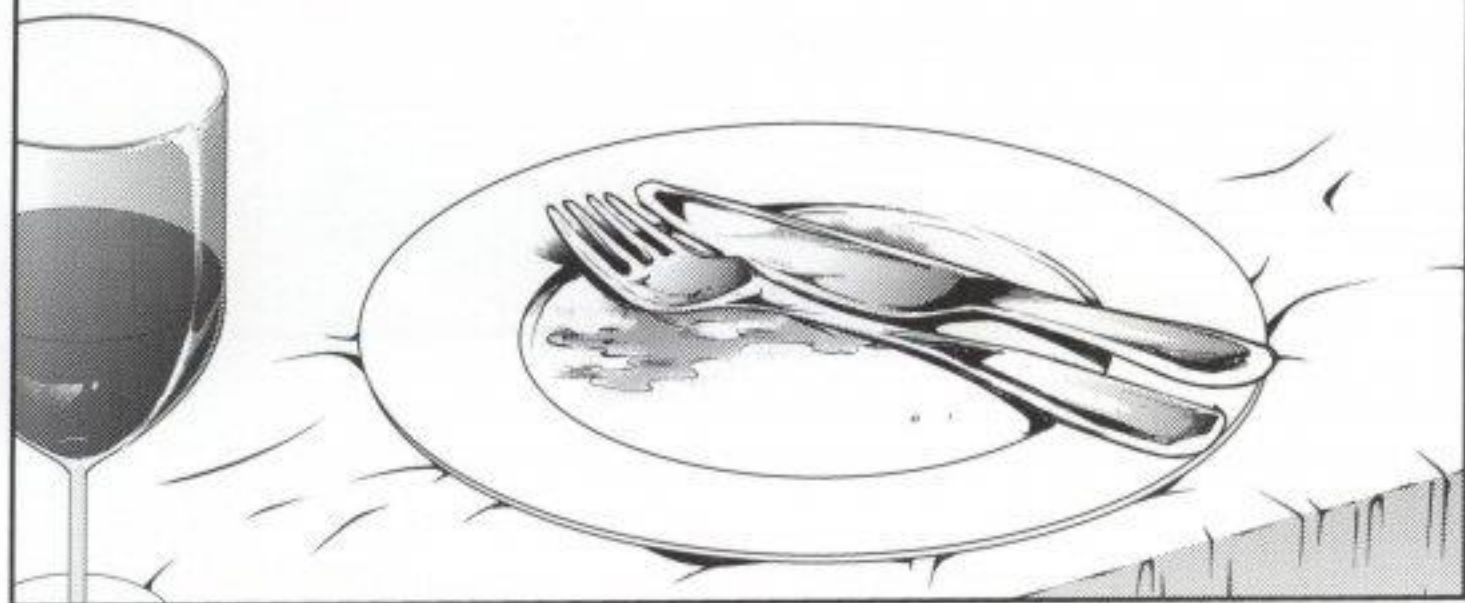
怖気づいたか？

ニヤニヤ

そ…そんなワケ  
ないでしょ!?







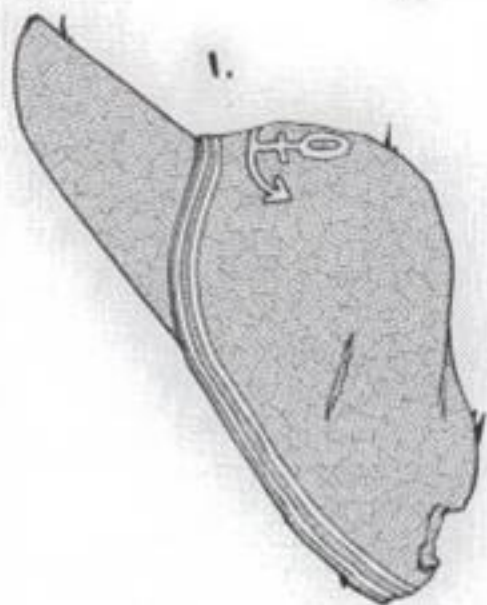


長期間にわたり  
実戦では戦果を  
あげられず

演習でも  
負けが続き

日を追うことに  
焦りだけが  
募っていった…

そんな ある時——…



俺の不注意で  
お前を轟沈させそうに  
なった事があったよな



あ  
ちゃん!?

あ  
ちゃん!?

運よく  
無事だったが



正直あれは  
かなり堪えたよ…

何をすれば  
償えるのか…

そんな事ばかり  
考えていた…



だが…お前は  
帰投するなり  
…





勝ってきましたよ！

どう考えても  
暁が一番って  
ことよね！



俺のせいで  
危険な目に遭った  
つてのに…

すげえ  
笑顔でさ

そんな事  
あったかしら？



誰にも  
言うなよ？

知らなかった…



実はあの時…  
俺は提督を辞める  
つもりだったんだ

え!?

でも…ポロポロに  
なりながら

それでも  
俺に笑顔を向ける  
お前を見て思ったんだ

この信頼に応えず  
途中で投げ出して  
どうするんだと

傷付きながらも  
戦い続ける  
お前達を

俺が守らないで  
誰がやるんだってな



そこで  
ようやく

「提督」ってヤツに  
なれたんだと思う

お前が俺を  
「提督」にして  
くれたんだよ

だから感謝  
しているよ

あ…改まって  
言われると…  
照れるわね

気がつけば  
我が司令部Lvは  
100を超え…

お前は誰よりも先に  
錬度が99に到達した

えっへん！

一人前のシェイ  
ですから当然よ！

…ふえ？

暁…お前に  
渡そうって  
決めてたんだ

実は「この任務」を  
知った時から  
誰よりも先に



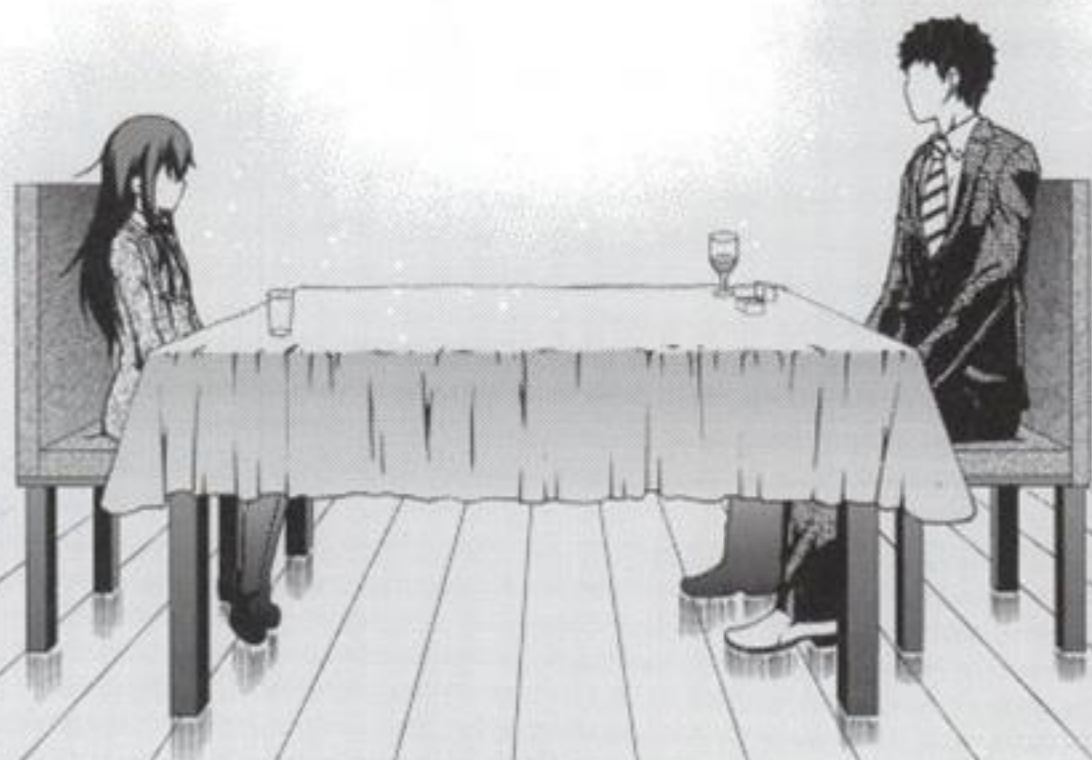
俺を「提督」に  
してくれた…

お前に



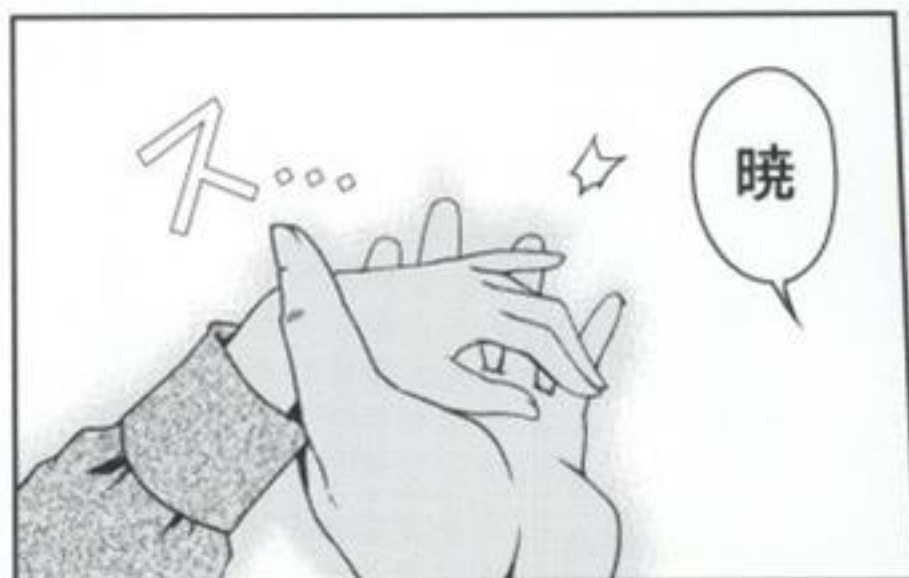
暁…

俺とケツコン  
してくれ

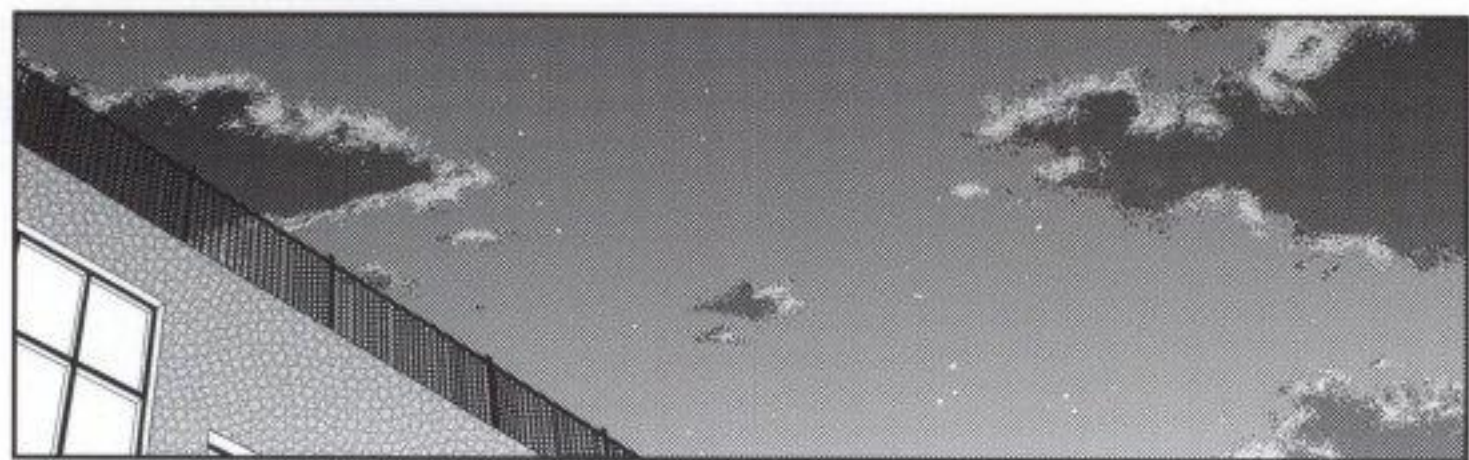








うん…っ!!





# 第六駆逐隊 暁の休日

Destroyer squadron 6 Akatsuki's holiday

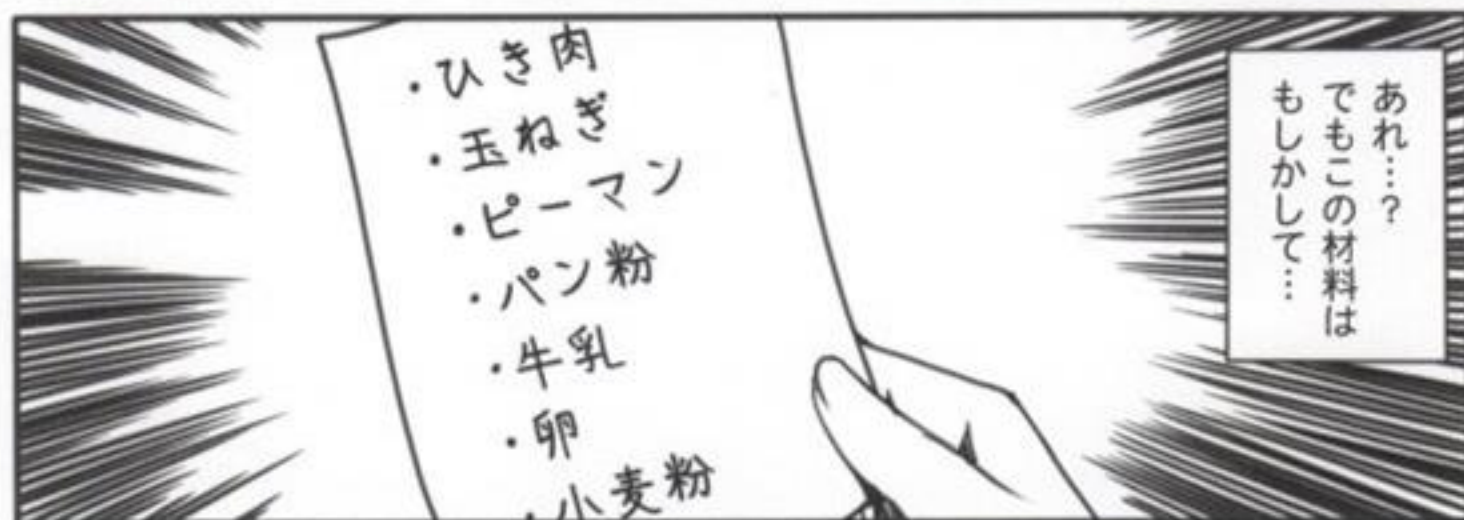
←次のページからは  
『おまけマンガ 第六駆逐隊の休日』

『暁とケツコンするお話』より  
以前の話です

# 『夕食レシピ』

考えた人:ゆうじ

描いた人:こうじ



# 『きわどい寝言』

考えた人: ゆうじ

描いた人: こうじ



# 『ファッション雑誌』

考えた人:ゆうじ  
描いた人:こうじ



# 『ジェンガ(?)』

考えた人: ゆうじ

描いた人: こうじ





# 『コーヒーと角砂糖』

考えた人: ゆうじ  
描いた人: こうじ



みんな  
コーヒー入れたけど  
お砂糖はどうする？



本当は  
五つ欲しいけど...  
さすがに子供っぽい  
わよね...

ブラック  
なのです♪

朝はよっ...  
ブラックで



じゃあ私も  
たまにはブラックに  
しようかな？

!?

おやっ!!



大人の味は  
とても苦かった

朝もブラックで！  
大人ですからっ!!



ゆるじこうじ